

口腔リハビリテーション科 研修コース紹介

【診療科の特色】

当科では、乳幼児から高齢者まで、すべての年代を対象に、摂食嚥下障害、言語障害のある患者に対して機能維持・回復を目指したリハビリテーションを行っています。

当科は附属病院口腔リハビリテーション科および口腔リハビリテーション多摩クリニックの2施設において診療を行っています



【診療科設備の特色】

・口腔リハビリテーション多摩クリニック

常勤の歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、言語聴覚士、非常勤の医師、作業療法士等からなる診療チームで診療を行っています。

< 診療構成 >

- ・食とコミュニケーションのリハビリテーション
- ・スペシャルニーズデンティストリー

外来診療と訪問診療(施設、在宅)を行っています。



< 外来診療 >



< 訪問診療(在宅) >



< 小児への摂食指導(外来) >

【研修内容の特色】

附属病院および口腔リハビリテーション多摩クリニックの2施設での研修を行うことが可能です。

指導医のもと実践に基づき、様々な疾患や加齢によって生じる口腔機能の変化に対応したリハビリテーションについて外来診療および訪問診療を通して修得することを目標とする。

- ・ 摂食嚥下リハビリテーションに関わる必要性の説明。
- ・ 口腔機能低下症スクリーニング検査の実施。
- ・ 摂食嚥下障害スクリーニング検査の実施。
- ・ 口腔周囲がん患者に対する補綴診療の診療補助。
- ・ 摂食嚥下障害患者と適切にコミュニケーションする。
- ・ 摂食嚥下機能評価の結果からリハビリテーション計画を立案
- ・ 地域での多職種協働に参加する。

<附属病院での診療見学>



<多摩クリニック観察室での見学>

